

あいあいっうしん

No. 4 8 2
2018 (平成 30)
6. 8

編集 京都ライトハウス
視覚支援 あいあい教室
TEL : 075-462-4462
FAX : 075-462-4464
aiai@kyoto-lighthouse.or.jp

季節は初夏。暑い日は気温 30 度を超えるようになりました。あいあい教室のテラスでは、子どもたちと一緒に植えた夏野菜が、毎日どんどん成長しています。「キュウリの葉っぱは、ザラザラしてるね」「トマトの実は、赤くなったら取れるね」などと話をしながら、植物をゆっくり見たり触ったりして観察をしています。新しい発見がいっぱいですね！みんなで「おおきくなあれ！」と、じょうろで水やり。うれしくなって、思わず水遊びになってしまう子どもたちです！

元気いっぱいの夏に向けて、今月のっうしんをお届けします。

6 月の予定

- 14 日 (木) 視覚障がい疑似体験会① (10:00~)
- 20 日 (水) 視覚障がい疑似体験会② (10:00~)
- 21 日 (木) ひよこクラブお遊び会 (14:45~16:00)
- 26 日 (火) 洛陽保育園との交流 (午前: 保育園で感触遊び)
- 28 日 (木) 三者連絡会 (盲学校・アイリス教室・あいあい)
- 30 日 (土) 視覚障がい疑似体験会③ (13:30~)



<実習生の受け入れについて>

- ・ 7 月下旬まで、毎週水曜日に学外臨床施設実習を受け入れます。
 - ・ 6 月中旬まで、毎週月～金曜に 1 名ずつ介護等体験実習を受け入れます。
- ※ご理解の程、よろしくお願いいたします。

『視覚障がい疑似体験会』のご案内①

保護者や並行通園・通学先（保育園・幼稚園・こども園・通園施設・学校などの先生方を対象に、「視覚障がい疑似体験会」を行います。アイマスクや弱視シミュレーションメガネで、子どもたちの遊びなどを体験してみましょう。

日 時：①6月14日（木） ②6月20日（水） ③6月30日（土）

『視覚障がい疑似体験会』のご案内②

初めての企画として、“放課後等デイサービス・学童保育所の先生”を対象にした「視覚障がい疑似体験会」を行います。見えにくい子どもたちの支援や、あいあい教室のことを知っていただける機会にしたいと考えています。

日 時：7月13日（金）10：00～13：00

内 容：視覚障がい疑似体験（食事体験含む）・あいあい教室施設見学

5月

あいあい療育風景



『公園で遊んだよ！』

5月は、近くの公園に散歩に出掛けました。小さいお友だちは、お母さんも一緒にドキドキのお散歩。初めて靴を履いたり、お母さんの膝に乗ってブランコに乗ったり、外遊びを楽しみました。砂にも少し触って見たよ！



スコップを持って砂遊び

「よーいどん！」大きいお友だちは、広場でかけっこ。タンバリンの音源に向かって、思いきり走ります。公園のすべり台やロープジャングルジムで遊んだり、鉄棒にぶら下がったり。いろいろな遊具でいっぱい遊びましたね！



みんなでかけっこ

楽しかった！『遠足交流会』

5月26日（土）に梅小路公園で『遠足交流会』を行いました。22家族71名が集い、みんなで遊んだりお弁当を食べたり、青空の下、元気いっぱい過ごしました。



スカイバルーンで遊んだよ！

おたんじょうび おめでとう！

★6月生まれのおともだち★

N さん（訪問組） **14 日生まれ** **1 歳になります**

一緒に遊んでいると、いつもニコニコ笑顔がいっぱいのNちゃん。アンパンマンの紙芝居や絵本、音の鳴る玩具も大好き！お座りで遊ぶのがとても楽しくなってきたね。寝返りで動くことも増えて、どんどん活発になってきました。これからも楽しい遊びをいっぱい経験していこうね！

F さん（訪問組） **21 日生まれ** **2 歳になります**

先生がお家を訪問したときは、部屋中をトコトコいっぱい歩いたり、室内すべり台を何度もすべったり、元気いっぱい遊んでいたFくん。とても活発になってきましたね。昨年から通っている保育園にも、すっかり慣れたようですね。また一緒に遊ぶのを、楽しみにしていますよ！

B さん **1 日生まれ** **4 歳になります**

「せんせー、ブランコ！」と遊びたい遊具を張りきって指さすBちゃん。公園のトンネルは少しドキドキしたけれど、お友だちを見て「あるきたい！」とやる気満々に。みんなで一緒に探検して、ちょっと自信がついたね。Bちゃんが「もっとしたい」と思う遊びを笑顔いっぱいでのびのび楽しんでいこうね。

K さん **26 日生まれ** **4 歳になります**

この春、外遊びを満喫したKちゃん。公園でみんなと草の上に座ってお花を取ったり、ブランコもたくさん乗ったね。一番のお気に入りには砂遊び！ぎゅっと握った砂を、自分で持ったカップに入れては“ジャー”っと流して遊んだね。キラキラの笑顔と一緒に、Kちゃんの世界がどんどん広がっていくよ。

R さん **3 日生まれ** **5 歳になります**

折り紙や工作を張りきって楽しんでいるRちゃん。この前は画用紙をハサミで切って、アイスクリームを作りました。小さな丸をいっぱい描いて、「これは しゅわしゅわのコーラ味！」と、味を考えて決めるのもおもしろかったね。これからも一緒にチャレンジを重ねて、お姉さんの自信をつけていこうね！

T さん **8 日生まれ** **5 歳になります**

この春から、あいあいの仲間入りをしたTちゃん。初めてのことにはまだドキドキするけれど、好きな遊びもいっぱいあるんだよね。お話の時間は、誘うと「うん！」と張りきって椅子に向かうTちゃん。期待いっぱいの笑顔がもっと輝くように、ぼくの“大好き！”と一緒に見つけていこうね。

E さん (訪問組) **20 日生まれ** **5 歳になります**

「Eちゃん こんにちは！」と先生が声を掛けると、目をぱちっと開けるEちゃん。この頃は眠くなることが減って、遊ぶ時間がグンと増えてきたね。音の鳴る玩具を先生と触ったり、アンパンマンの紙芝居もお気に入り♪ひとつずつ広がっていくお楽しみを、これからも一緒に重ねていこうね。

H さん **30 日生まれ** **6 歳になります**

公園のロープジャングルジムでは、「一番上までのぼりたい！」と言ってがんばってのぼっていたHくん。頂上から「おーい！」と友達を呼ぶのもうれしそうだったね。これからも友達や先生と一緒に、やりたいことや好きなことをたくさん見つけて、元気いっぱいのHくんパワーで楽しもうね！

M さん **14 日生まれ** **7 歳になります**

みんなで種をまいたテラスの枝豆。苦手だった土にも触れるようになったMちゃん。枝豆の土作りでは、土をいっぱい触って遊んだね。最近では、少し大きくなってきた葉っぱを触ってみたり、一緒にじょうろでお水やり。笑顔いっぱい楽しんでいました。収穫して、みんなで食べるのが楽しみですね！



ともだち紹介ーその1ー

2歳だよ

A さんの巻

初めまして。生まれつき全盲で小頭症のAです。今年の3月までは月に2度、土曜日に通園していましたが、この4月より毎週月曜日に通園しています。あいあい教室以外では、他の療育園やリハビリに通っています。

今、Aの好きなことはタンバリンやピアノ、音楽を聴くこと（クラシックよりJ-pop派）。運動面では、ブランコやトランポリンが大好きです。3人姉・兄の末っ子で、とてもはっきりした性格。小学2年の姉にはべったり甘え、年中の兄には何故か強気な態度をとります。あいあいの先生方にも「抱っこ」と甘えてみたり、こちらから「Aちゃん、おはよう」と呼ぶと、「しつこい」と返してみたり…（本当に毎回すみません！）。自己主張や言葉の面では達者なのですが、自分でできることはまだまだ少なく、こちらのあいあい教室を通じて、親子ともに気付き学んでいけたらと思います。

Aが生まれて1年目は、不安とわからないことばかりでいろいろと病院をまわり、SNSで病気を調べ尽くし、ただただ時間が過ぎていきました。しかし、子どもの病気を受け止め、リハビリに通い、あいあい教室と出会う中で、徐々に気持ちも冷静になり、上2人を育てた頃と変わらない子育てのモチベーションで、今は本当に子育てができていますと実感しています。また、先生方のアドバイスや同じ教室へ通うお友だちの行動で、見えないことの気付きや発見が増えました。Aが将来就学するまで、自分でできることがたくさんになるよう、一緒に成長していけたらと思います。これからも、どうぞよろしく願いいたします。

母

公園のブランコやすべり台で遊んだり、テラスで泥んこになって遊んだり…。大好きな遊びが増えてきたAちゃん。「もう1回する？」と聞くと「もっかい」と応えたり、笑顔で遊ぶ姿はキラキラ輝いているよ♪これからも思いっきり遊びを楽しみながら、いろいろなことにチャレンジしていこうね。



〇さんの巻

はじめまして！今年度からあいあい教室の仲間に入れてもらいました、〇です。〇って呼んでください！成長はとってもゆっくりさんで日々をマイペースに楽しくすごしています。そんな〇はダウン症を持って生まれてきました。生後半年で心室中隔欠損の手術、8カ月の時にウェスト症候群を発症し辛い治療の入院生活を1ヵ月半。その後も停留睪丸の手術をしたり、2歳で遠視が発覚してメガネくんになったり、色んなことを頑張ってきました。まだ一人で歩けずおしゃべりも出来ないけれど、その都度乗り越えてくれて、本当に強い子だなと思います。

昨年度からは地域の保育園に通いはじめ、1年間はあるとあらゆる風邪やウィルス性の病気をもらい、体調を崩してほとんど通えなくて『保育園に行かせるのはまだ早かったのかなあ…』と後悔すらしましたが、最近は病気休みをせず元気に通う事が出来ていて、免疫が付いて体も強くなってきたのかな、と一安心。同い年の健常のお友達もたくさん出来て、毎日楽しく保育園で過ごせていて母は嬉しく思っています。4月からあいあい教室に週1で通い始めてからは、出来る事が増えました。というか、出来ないと思っていた事が、先生に手伝って促してもらおうと『出来たよ！』という事が多く、母は毎回ビックリしてる様な気がします。そういう『促し方』はどこでも教えてもらえなかったもので、あいあい教室に通い始めて〇だけでなく母も成長させてもらって感謝しています。

これからもゆっくり〇なりのペースで成長してくれるのを、家族は見守り、サポートしていきたいと思います。親子共にこれからどうぞよろしくお願いたします。

母

この春、大好きな外遊びを満喫した〇ちゃん。公園では、スコップを持って砂をザクザク！バケツに入れたり、ジャーッとこぼして楽しんだね。大好きなブランコに乗った時は、大きな揺れにキャッキヤと笑って喜んでいた〇ちゃん。いっぱい遊んで笑って、一緒に色んな経験をしていこうね。

“みんなで学ぼう！～就学・就園・放課後支援①”

今回のあいあいつうしんのシリーズは、「就学・就園・放課後支援」について。「子どもの進路をどう考えたらいいの?」「学校や保育園ってどんな所?」など、在園・卒園児保護者の体験談も交えながら、一緒に学んでいきましょう。

6月・7月は就学についてです。

◆ ‘支援学校’ってどんな学校ですか？

学校には大きく分けて、地域の小学校と特別支援学校の2種類があります。‘特別支援学校’とは、心身に障がいのある児童・生徒が通う学校で、基本的に小学部・中学部・高等部（学校によっては幼稚部）が設置されています。それぞれの教科などに準じた教育や障がい特性に合わせた自立を促すための教育を受けることができます。京都府立の特別支援学校は、盲学校（本校は京都市北区）・聾学校、他に11校（うち分校2校）あります。

京都府立盲学校の大徳寺校地には、幼・小・中学部、寄宿舎があり、花ノ坊校地には高等部があります。

★【保護者体験談①】 Hさん（京都府立盲学校）のお母さん

Hは、盲学校の3年生です。

3年前はドキドキの1年生だったけど、3年目にもなると慣れたもので、毎朝校門近くになると一緒に行ってる私の手をパッと離し、校門に居る先生達に「おはようございます！」と言いながら一人でサッサと行ってしまいます。白杖を持つ姿もなかなかサマになっていて成長したなぁと思う反面少し寂しさがあったりしますが、毎日元気に通ってます。

最近では中庭で遊ぶのが大好きで、教室に着くとランドセルから荷物を出してサッサと朝の準備をして、先生に「中庭でブランコしていいですか?」と楽しく遊んでいます。雨の日は中庭に行けないので毎日の天気も気にするようになりました。もうすぐ運動会があるので運動会の練習も頑張ってます。音源に向かって走る音響走や大玉転がし、マット運動など。今年は生徒が少ないので保護者参加も多いみたいで、私も一緒に頑張れたらと楽しみにしています。学校生活も慣れて行事も楽しみでHは学校が大好きです。苦手な事には文句も言ったりしますがHなりに頑張ってるので、ゆっくりのんびりですが成長する姿を見ながら学校生活を親子で楽しんでいきたいと思ってます。

★【保護者体験談②】 Y さん（京都市立支援学校）のお母さん

Y は、支援学校の小学部 4 年生。右半身麻痺、右目の視力は光位かな。独歩は出来ずクラッチ歩行、手繋ぎ歩行程度。知的な遅れもあり言語は 2 年生くらいから話せるようになりました。支援学校へは近いので、バスに乗らずに歩いて送っています。学校は肢体・知的障がいのお友達混合で賑やかな学年です。朝の会は教室 2 つに分かれて始まります。当番で進行役がまわってきます。朝の会が終わると個人に合わせての活動。肢体のお友達でからだの学習。ストレッチから始まり、個人の目標目指してしっかり体作り。Y はストレッチの後クラッチ歩行で、その日の担当の先生と校内を歩きます。通っている PT で取り組んでいる内容を学校に伝えて、取り入れてもらう事もしています。毎日学校に居る時間が長いので、積み重ねを大事に。色々な先生と関わる事で言葉の理解の勉強もしてくれているかな？楽しくお友達と活動出来るのは、集団生活ならではの環境です。

目に関しては入学時から右目視野がほぼ無いので、「何がどこに置かれているのか、認識できているのか確認して欲しい」と、伝えました。普段は見える左目を使って、見たい対象に首を右に振ります。入学時は送ってそのまま様子を見て、気づいた事を伝えていました。学校での視力検査もあるので、TAC カードと今は絵合わせも練習中で、その結果を見て先生方も指針にされています。視力に特化しての巡回指導の先生にも見てもらい、机上での工夫、書見台、黒マット等を使っています。年齢が上がると生活経験値も上がり、ここまでは見えているだろうとの予測も入り、本人の力で見える所まで車椅子で移動する、「見えない」と発言する事で自分で工夫する事ができるようになりました。知的な遅れもあるので、見えていない事と分からない事をまだまだ判断しながら、教える事は山積みです。学校は集団生活です。担任の先生も支援学校 1 年目の先生、肢体初めて、視覚初めての先生など様々です。一緒に共有しながら子供にとってのベストな環境を目指しています。

・・あとかき・・ 古川家女子会（私・大学生・中学生）トーク。炭酸ダイエットを試行している母の話、人より汗かきの話、名前の画数が少なく得した話、などなど。早朝勤務の男性陣が早く寝た日の夜は、バラエティー番組並みの面白トークが始まる。 古川

★ホームページ版「あいあいつうしん」がご覧になれます★

京都ライトハウスのホームページ内、あいあい教室のページから「あいあいつうしん Web 版」のコンテンツにアクセスしてください。写真がカラーで掲載されています。Web 版もぜひご覧ください！